

# 地域音楽コーディネーター養成講座【オンライン1月】

当日スケジュール (当日の進行状況により変更になる場合がございます)

2021年1月30日(日)

時 間	科 目 ・ 講 師 名
09:30 ~ 10:00	受付：Zoomのアカウント名は、必ず「 <b>申込者名</b> 」にしてご参加ください。出席確認します。 変更方法は、 <a href="https://applimura.com/zoom-name-change/">https://applimura.com/zoom-name-change/</a> をご参照ください。
10:00 ~ 10:10	オリエンテーション
10:10 ~ 11:10 講義60分	①生涯学習と音楽 音楽の発展的共有のために 地域音楽コーディネーターの展望
	事前動画：なし 課題：あり レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	河原 啓子 (国立音楽大学、青山学院大学、立教大学ほか 兼任講師、 アートドキュメンタリー作家 (日本文藝家協会正会員)、アートジャーナリスト)
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
11:20 ~ 12:20 講義60分	②文化と地域創生 音楽の力で地域を元気にする
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：なし
講師	渡辺 昌明 (東大阪市文化創造館 館長)
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
12:20 ~ 13:30	昼食休憩
13:30 ~ 14:30 講義60分	③地域文化マネージメント 地域連携と音楽活動 ー共創の音楽で子どもたちに生きる力を、地域に活力をー
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	菊川 穰 (一般社団法人エル・システムジャパン代表理事)
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
14:40 ~ 16:40 講義 グループワーク 120分	④音楽企画書の書き方 ターゲットを明確にして、キャッチフレーズを考えれば、企画は自ずと出来上がる！
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	大谷 邦郎 (グッドニュース情報発信塾 塾長)
受講の流れ	Zoomの「ブレイクアウトルーム」を利用したグループワークを実施
16:40 ~ 16:50	まとめ

## 講師プロフィール

### 河原 啓子

国立音楽大学、青山学院大学、立教大学ほか 兼任講師

アートジャーナリスト、アートドキュメンタリー作家（日本文藝家協会正会員）

博士（芸術学）。芸術社会学、アートマネジメント論。

近年の研究は「音楽・楽器ミュージアムにおけるマネジメントの考察」（国立音楽大学研究紀要第54集、2019年）「超高齢化社会におけるアートの存在意義」（同第55集、2020年）ほか。音楽とアート全般を横断的に見据えた考察を行う。第3期東京都生涯学習審議会委員、第13期東京都福祉のまちづくり推進協議会委員、第8期練馬区環境審議会委員ほか行政委員。

### 渡辺 昌明

東大阪市文化創造館 館長 全国公立文化施設協会 コーディネーター

近畿大学文芸学部舞台芸術専攻 非常勤講師（アートマネジメント論）

東洋大学経済学部卒業、民間企業の営業職を経て財団法人立川市地域文化振興財団に勤務。2014年に事務局長に就任。

財団在任中は地域や市民と連携した市民オペラ、演劇祭、などの市民参加型事業や300回を超えるロビーコンサート、市内全20校へのアウトリーチ事業に加え、毎年200名以上の一人親家庭の親子をホール事業に招待するなど、普及事業、社会包摂事業に取り組んできた。

2019年9月東大阪市文化創造館開館と同時に初代館長に就任し現在に至る。

### 菊川 穰

一般社団法人エル・システムジャパン代表理事

1971年神戸生まれ。2～5歳をフィンランドで過ごす。95年ロンドン大学ユニバーシティカレッジ地理学部卒業。

1996年同大学教育研究所政策研究修士課程修了（M.A）帰国後、社会工学研究所を経て、1998年より国連教育科学文化機関（ユネスコ）南アフリカ事務所勤務。2000年より国連児童基金（ユニセフ）レソト、エリトリア事務所勤務。

2007年財団法人日本ユニセフ協会へ移り、J8サミットプロジェクトコーディネーター、団体・組織事業部を経て、

2011年3月より東日本大震災緊急支援本部チーフコーディネーター、2012年3月、一般社団法人エル・システムジャパンを設立し以降現職。

### 大谷 邦郎

グッドニュース情報発信塾 塾長

1984年、（株）毎日放送入社。40歳代半ばまでは大半を「記者」として過ごし、テレビでは経済番組のプロデューサーとして活躍。また、ラジオ時代には放送業界では最高峰の賞「ギャラクシー賞大賞」や「民間放送連盟賞最優秀賞」などを受賞。その後、「ラジオ報道部長」、「宣伝部長」などを歴任。取材する側、される側をともに経験したことにより、情報発信に関する独自のノウハウを蓄積。2016年に毎日放送を早期退職し、「グッドニュース情報発信塾」を立ち上げ現在に至る。情報発信の各種セミナーの講師やコンサルタントとして活躍中。

また、講談作家の肩書きや、追手門学院大学「笑学」研究所・客員研究員の肩書きも持つ。